

防災コラボ大運動会



【川中学区】

■世帯数：2,450 世帯

■人口：5,707 人

■面積：1.178k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

川中小学校を会場とし、防災の要素を取り入れた大運動会を実施している。延べ参加者数は約 450 人で、平成 24 年で取り入れて 8 回目となるが、年々参加者が増えている。

- ① 通常の運動競技レース
- ② 防災意識向上レース
- ③ 自主防災委員を中心に自治会・女性会有志による炊き出し食事会

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示、子ども会や老人会をはじめとする各種団体より PR

【アピールポイント】

防災と運動会のドッキング！

加えて、学区 30 周年記念歌「川中につっこにこ音頭」で演出。

2 きっかけ、背景

「災害に強いまちづくり」をめざし、防災訓練の時だけでなく、各年代層が集まる運動会に「楽しい防災レース」や、「皆で炊き出し、仲間で食事をする」プログラムを取り入れることで、“絆づくりと健康づくりに防災意識向上”を加えた行事として実施している。

3 実施の体制

運営メンバー

体育委員会が企画・運営し、区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブが協力してスタッフ計約125人で実施



4 実施のスケジュール

4月16日 計画（実施方法と予算審議）

5月21日 方針決定

6月18日 運営委員による具体化討議

7月16日 連絡協議会へ実施計画の説明

8月 連絡協議会へ提案事項の消化

9月17日 全運営委員による進行確認・打ち合わせ

10月23日 大運動会実施

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 全年代層の参加が年々増加している。
- ・ 住民の防災に対する意識が高まり、運動会を通じて、住民間の交流が深まっている。
- ・ 行事の担い手が増加している。

(2) 苦労した点

- ・ より参加者を増やしていくため、その確保に苦労している。
- ・ 予算の確保に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 役員、スタッフの高齢化により担い手の世代交代が必要。
- ・ 活動資金の確保が課題。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・ 行事のコラボ化で相乗効果が驚くほど増大。

